

ビーアンビシャスは

- 障害者の自立と独立を支援し、彼らと一般社会との融合の場を提供する。
- 人間の尊厳の尊重、自由、平等、共生に基づく社会生活の実現を目指す。
- 障害者自身の自己決定を尊重し、その権利を理解し、活用できるよう援助する。
- 障害者が「自ら運営する企業体」を目指し、働く場の確保を支援する。

交通

〔バス利用の場合〕
京成成田駅西口バス乗り場千葉交通バスにて飯仲向台バス停下車徒歩2分

〔車利用の場合〕
富里I.Cより409号線成田方面4つ目信号（アエラホームの看板）を左折して50m先の左側

お問い合わせ

〒286-00045
千葉県成田市並木町219-21

TEL 0476-24-2131
FAX 0476-24-2132
Mail info@be-ambitious.com
Web www.be-ambitious.com



社会福祉法人 まごころ

多機能型事業所

ビーアンビシャス

（就労継続支援A型・就労継続支援B型）



BE AMBITIOUS

多機能型福祉サービス事業所
ご案内



理事長 挨拶



施設への思い 仲間達・ビーアンビシャス 『…すべては彼らのために…』

平和な社会と平穏な家族を求めた時代、誰もが波風立てられることを嫌う。そして穏やかな一生を生きることが生きがいであります。けれども今は、広く世の中や世界とつながり、彼らにももっと大きくエネルギーを持ち出し、チャレンジ精神を与えたいのです。支援・訓練（仕事）が多岐に渡ようになり、職員・社員（利用者）が

こんな事までしなくてはならないのかと困難を感じている日々もあるかもしれませんが、そうやって私たちは新しい時代の要求を大事にし、一生懸命チャレンジする喜びをもたせたいのです。もちろんそれは、社員（利用者）にとって時間が掛かり、難しく怖いものと思います。でも、その怖さを乗り越えていって欲しい。自分のハートの深いところにある想いを実現するために何度でも確かめ、その要求をビーアンビシャスの仲間と家族で分かち合うのです。

社会福祉法人まごころ
理事長 中村 輝彦

就労支援事業所（多機能型）開設目的

「知的障害、身体障害、精神障害の方々、社会の中で安定した自立生活が出来るように“手に職をつける”こと、また経済力を高めるための就労の機会を提供することを目的とする。」障害を持つ方が、社会の中で独自に自立生活を達成するには、その方々の個性にあった職業訓練、作業を行う事により得意分野を見つけ、興味を持てる職業を身に付けながら経済力を高める必要があると考えます。

蕎麦、うどん等の製麺作業には製粉、こねる、延ばす、切る等の単純な作業ではあるものの熟練した技術が求められます。製麺作業だけでなく繰り返し同じ作業をする事により技術を磨き、職業人として安定した生活が出来るように支援したいと考えます。

多くの人々との交流の場として「接客」業務を行う手打ち蕎麦「まごころ庵」、無添加の手作りお菓子店「フレンズ」を経営いたします。

販売契約をしている外部の販売先に出向き、販売活動を行い、社会との触れ合いの場を作ります。

施設内では、航空関連の業務を行い、同時に就労支援担当職員と共に民間企業に出向き、施設外就労も実践し、工賃向上を目指し、一般就労に向けた支援を行います。

運営の方針

障害のある方々が、自立生活を送るには、「就労する」事が大切な要素と考えます。いろいろな作業の機会を増やし、各個人の障害に合った作業指導を行い、就労場所を確保しながら、自立生活に向けた就労支援を行います。個性に合った職業訓練と作業を続ける事により、得意分野を見つけ、自信が持てる仕事を身に付けながら、一般社会での生活を営む事が出来るように支援します。



「就労する」事を考えたとき、「手に職を付ける」事も重要と考え、日本蕎麦「まごころ庵」の店内では、フレンズのお菓子販売と挽きたて、打ちたて、茹でたての「三たて蕎麦」を販売し、「フレンズ」の店内では手作りケーキやコーヒー、ハーブティー等を販売し、接客マナーを学び、人々との触れ合いの場を提供します。そしてビーアンビシャスは、障害を持ちながら働く方々の賃金の向上を目指し、自立生活を支援します。外部企業からの受託業務を積極的に受け入れ、



いろいろな作業を行う機会を増やし、同時に収益を上げ賃金向上につなげます。事業所開設の理念である「障害者が運営する企業体」を目標に前進します。

社会福祉法人まごころ 足跡

2002年	10月	福祉作業所「ビーアンビシャス」発足
2003年	5月	直営店「まごころ庵」建築工事着工
	8月	NPO法人ビーアンビシャスとして登記
	11月	直営店「まごころ庵」開店
2004年	9月	お菓子の部屋「フレンズ」開店
	11月	手作り洋菓子「フレンズ」外部販売開始
2005年	5月	「まごころ庵」ウッドデッキ増設
2006年	7月	作業室増築工事着工
2007年	3月	航空関連企業からの業務受託開始
	4月	障害者自立支援法による指定障害継続支援B型へ移行
2008年	10月	全国アピリンピックin千葉に参加
2009年	6月	障害者自立支援法による指定就労移行支援事業開始
		多機能型福祉サービス事業所となる
	11月	ビーアンビシャスグループホーム開設
2010年	4月	洋裁「うさぎ工房」開設
2011年	4月	社会福祉法人まごころとして登記
	5月	社会福祉法人まごころとして運用開始 (多機能型事業所ビーアンビシャス)
2012年	7月	新施設完成
	8月	「フレンズ喫茶」開始
2013年	1月	就労継続支援A型事業開始
2014年	4月	年中無休運営開始
	6月	民間企業での施設外就労開始
2017年	5月	タップタオル事業開始
	10月	健康器具組立梱包事業開始
2021年	1月	農福連携事業開始

運営主体

社会福祉法人まごころ

所在地

〒286-0045 千葉県成田市並木町219-21
☎0476-24-2131 📠0476-24-2132

設立

2011年 4月

代表

理事長 中村 輝彦 / 理事・施設長 花田 鉄平

施設

敷地面積 2,023.36㎡〔バリアフリー対応〕
・ビーアンビシャス（作業所）
延床面積 1,345.24㎡
・まごころ庵（直営店）
店舗面積 79㎡ / 客席数 28席
・お菓子の部屋フレンズ（作業所内）

定員

・就労継続支援A型 定員10名
・就労継続支援B型 定員50名

入所要件

- 自己身辺処理が自立しており、作業能力がある満18歳以上の療育手帳、または身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳所持者
- 当施設に自分で通所できる方
(千葉交通バス停 飯仲向台より徒歩2分)
- 施設の設定目的をご理解いただき、調理作業、製麺作業、洋菓子製造、店内サービス作業、軽作業、洋裁作業などに興味をお持ちの方

勤務要件

- 活動日
月曜日～日曜日 8:30～15:30
(祝祭日、GW、お盆、年始を除く)
- 作業内容
〔製麺作業〕
玄蕎麦（蕎麦の実）の製粉、蕎麦とうどんをこねる、麺棒での延ばし、蕎麦切り等
〔洋菓子関連〕
材料の計量、成型、焼き上げ等
〔その他〕
店舗接客、レジ、厨房業務、製品梱包、発送業務、企業からの受託作業、施設外就労
- 作業手当
各自の作業内容等により手当てが支給されます
- 費用
障害者総合支援法で定められた自己負担額、食事代、その他、状況に応じて自己負担が発生する場合があります

施設利用
の手続き

サービスのご利用につきましては、お住まいの市町村へご相談ください。施設見学、体験実習は随時受け付けておりますので、お気軽にご連絡ください。

BE
AMBITIOUS

